入院のご案内

HAKUJYUJI REHABILITATION HOSPITAL

ご入院の際は必ずこの冊子をご持参ください





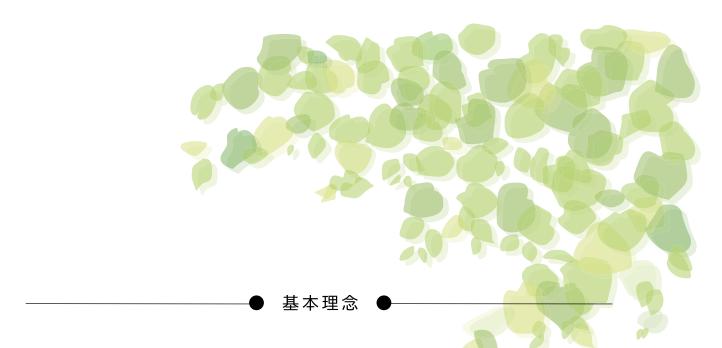
社会医療法人財団 白十字会

白十字リハビリテーション病院

〒819-8611 福岡県福岡市西区石丸3-3-9

TEL:092-891-2611(代表) / FAX:092-891-2633(代表)

https://www.fukuoka.hakujyujikai.or.jp



患者さんが1日も早く社会に復帰されることを願います

● 基本方針 (

- 1. 患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の快適な療養環境を提供いたします。
- 1. 地域医療機関との連携に努め、市民のニーズにあった診療活動を展開することにより、 社会に貢献できる病院を作ります。
- 1. 職員の総和をもって、納得の医療を推進し、患者さんから信頼され、愛される病院を作ります。
- 1. 最新の医学情報と医療設備を導入し、日進月歩の医学に正面から取り組みます。
- 1. 病院人として社会人として、信頼される人格を持った責任ある人間を育成いたします。
- 1. すべての職員にとって、かけがえのない価値ある職場であるよう努力いたします。

■入院のご案内のもくじ

■ 入院の手続き■ 入院保証金制度■ 入院当日にお持ちいただくもの■ 持ってきてはいけないもの	 入院準備
 ■ ルール・マナーを守りましょう ■ 感染予防 ■ 医療安全・災害時 ■ 入院中の生活について(1日のスクロート) ■ 付き添い ■ 面会 ■ 郵便物 ■ 携帯電話の利用・公衆電話 	 入院中
■ 退院手続き■ 入院費のお支払い■ 生命保険などの証明■ 室料■ 設備利用料(テレビ・洗濯など)	 退院・入院費用
■ 相談窓口■ フロアガイド■ 関連施設	 関連施設
■ 白十字会の取り組み■ 個人情報保護・利用について	 その他

◆入院される患者さんへ●

下記の**①②**のいずれかに該当する方は、適切な入院治療ができない場合があります。 来院前にお電話にてお知らせください。

- ◆1入院ご本人に次の症状がある。発熱がある。吐き気・嘔吐。咳。下痢。眼の充血。鼻水(花粉症をのぞく)
- ❷入院ご本人またはご家族・同居者など身近な方が、次の感染症にかかっている(1週間以内)
 - 。インフルエンザ 。はやり目(流行性角結膜炎) 。はしか(麻しん) 。風しん 。水ぼうそう(水痘) 。おたふくかぜ(流行性耳下腺炎) 。感染症胃腸炎(ノロウイルス感染症など) 。コロナウイルス

TEL:092-891-2611(代表) ※名前をお知らせください。各窓口へおつなぎします。

入院の手続き

ご入院にあたってご確認いただきたいことを、まとめておりますので患者さんを はじめご家族のみなさまも一度お読みいただきすようお願いいたします。

入院の手続きに必要なもの ※口にレ点をつけて確認していきましょう

(注意) 書類の記入はボールペンでお願いします (えんぴつは不可です)

- □入院誓約書<誓約書における注意事項>
- ●身元引受人の欄には、親族(配偶者・親・親戚・兄弟など)または法定代理人・保証人の 方の署名・捺印をお願いします。
- ●来院前に記載してください。
- □印かん(認印・シャチハタ可) □保険証 □入院保証金
- □面会制限確認書 □入院時問診票



該当される方は下記をお持ちください

- □ 限度額認定証(限度額適用·標準負担額減額認定証)
- □手帳(身体障害者手帳・ペースメーカー手帳・お薬手帳など)
- □各種医療証(障がい者、乳幼児、ひとり親など)
- □ 退院証明書(直近3カ月以内に他の病院に入院歴がある場合)
 - ※入院中に保険証・各種医療証の変更・更新があれば随時入退院窓口へ提出してください。



入院保証金制度

患者さん・ご家族の方へお願い

昨今では、多額にのぼる医療費未収金が病院経営に深刻な影響を与えていることが社会問題となっており、長期間の赤字経営からやむなく閉院へと追い込まれる医療機関も年々増加しています。医療費未収金に対しては、福岡市内の複数の病院で保証金制度を導入しております。

当院が将来にわたり救急医療および地域医療へ貢献していくためにも、健全な病院経営を 行っていくことは不可避であり、なにとぞ事情をお汲み取りのうえ、ご理解とご協力を心よりお 願い申し上げます。 病院長

金

3万円

※医療費の自己負担のない方は、お支払い不要です。

支払期限

額

入院当日

支払方法

現金、クレジットカード

支払窓口

本館受付窓口

(受付時間 平日9:00~17:00)

返金手続き

退院される際、医療費精算時に返金させていただきます。

- ※返金手続きには 入院保証金の領収書 が必要です。
- ※入院保証金は、入院中または医療費未収が残っている場合には 返金できません。

補足説明

入院保証金をご入金されている場合、退院時の医療費ご請求から入金額を差し引いた金額をお支払いしていただければ結構です。しかし、形式上は「返金」という形をとりますので、窓口でお支払いをされた方から「返金票」にサインをいただくようにしています。お手数ですが、ご協力をお願いいたします。

02



入院当日にお持ちいただくもの

- 私物のお持込みは最小限とし、ご自身にて管理をお願いいたします。
- 紛失や破損・盗難に関する責任は一切負いかねます。 また不審者を見かけられた際は、すぐに病院スタッフへご連絡ください。

持ち物にはすべて名前のご記入をお願いします







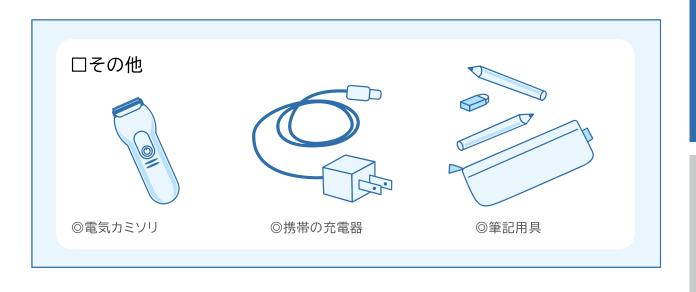
◎シャツ類

◎パンツ類

□病衣(パジャマ)

◎前開きの着やすいもの





持ってきてはいけないもの







ルール・マナーを守りましょう

病院内での撮影・録音は禁止です

プライバシーおよび個人情報保護の観点から、診察室や病室など 病院内において、カメラ・スマートフォン等での撮影や録音することは禁止です。 さらに病院内において撮影した写真をブログやSNSなどへ投稿することも禁止します。



携帯電話を使用される方は指定の場所でご使用ください

携帯電話は、マナーモードに切り替え、他の患者さんの迷惑にならないようご協力ください。 また、消灯時間後の通話は禁止です。

病院敷地内は禁煙です

当院では敷地内全面禁煙です。 電子タバコを含むタバコの喫煙も禁止です。



病院内での飲酒は禁止です

アルコール飲料の持ち込みは禁止です。また、ノンアルコールビール・ノンアルコール耐ハイなど類似の飲料の持ち込みも禁止です。飲酒後の立ち入り、面会もお断りします。



病室の消灯時間は22時です

他の患者さんの迷惑にならないようご協力ください。

外出や外泊は看護師にご相談ください

主治医の許可を得て、外出届または 外泊届の提出が必要です。 外出・外泊の際、帰院予定日翌日から3日(72時間)以内に 戻られない場合は、強制退院となります。 その際、強制退院日までの医療費が発生します。(個室利用

の場合は、強制退院日までの個室使用料が発生します。)

多額の現金・貴重品はお持ちにならないでください

盗難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。また、家電製品(パソコン、DVD、ゲーム機、テレビ)などの療養上必要のないものは持ち込まないでください。

※盗難にあわれた場合または、管理不十分で破損した場合、当院での責任は負いかねます。

電話の取り次ぎ

病院外からの電話の取り次ぎはできません。ただし、緊急の場合はこの限りではありません。

入院中の自家用車の駐車は禁止です

入院中の院内駐車場への停め置きは禁止です。公共交通機関もしくは送迎車にてお越しください。



入院患者間での飲食物の受け渡しは禁止です

食事制限のある方もいますので、食べ物や飲み物のやりとりは禁止です。

他医療機関への受診

入院中は他医療機関への受診、またお薬をもらいに行くことはできません。 (患者さんに代わりご家族がかかりつけ病院などへお薬をもらうことも同様です)

- ※下記のような場合は必ず病棟スタッフまでご相談ください。
- ●当院入院中に「かかりつけ医院・医院からもらっていた薬」がきれた場合
- ●当院入院中に他の病院・医院の診療予約日が重なっており受診を希望される場合



病院で行う以外の治療などの希望

病院で行う治療など以外に他の治療や薬品の使用、飲料などをお考えの方は、主治医にご相談ください。

入院中の電話問い合わせ

病状など、患者さんの医療情報に関するお問い合わせには、原則としてお電話ではお答えできません。 入院していることを外部に知られたくない方や、病室入口にお名前を表示されたくない方は、 病棟スタッフにご相談ください。

テレビ・ラジオは、イヤホンをご使用ください

療養中は静かに行動し、院内の静けさが保たれるようにしてください。 特にテレビ・ラジオは同室の方の迷惑にならないようにイヤホンを使用してください。 (イヤホンは売店でも購入できます)



ベッドコントロール(病床適正管理)にご協力ください

ご本人またはほかの患者さんの病状などに応じて病棟や病室あるいは、病室内のベッドを移動していただくことがあります。 予約入院の方でも病室の準備ができるまでしばらくお待ちいただく場合があります。また、ベッドの位置(窓際希望など)を 指定することはできません。多床室で他の患者さんの迷惑になるような場合は個室(有料)に移動していただくことがあります。

院内での広報や宗教活動などを禁止します

スタッフステーション内の立ち入りは禁止です

院内での各種の広報活動、宗教活動は禁止です。

職員が業務を行っておりますので、立入りは原則として禁止です。

病院職員に対するお心づかいはお断りしています

医師及び看護師などの職員への届け物はお断りしております。

医師・看護師の指示をお守りください

医師・看護師の指示をお守りいただけない場合や、無断外泊・暴力・暴言・セクハラなど他の患者さんや職員への迷惑となる行為、その他の病院でのルールを守っていただけない場合は、強制退院(強制退去)になります。(個室利用の場合、強制退院日までの個室使用料が発生します)さらに、今後の通院や入院を検討させていただく場合があります。



感染予防

病原体は、病気になったり治療によって体力が低下したときに、感染を引き起こす 原因となる場合があります。特に患者さんやご家族、医療者などたくさんの人が 行き交う病院では感染予防は最も重要です。





マスクの着用の徹底

感染防止のため入院中もマスクの着用をお願いします。 病院へ来院されるすべての皆様にもマスクの着用をお願いしています。





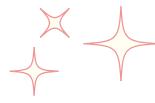


お願い

- ●こまめな手洗いと手指消毒をお願いします。 特にトイレ後、食事前、病室の出入り時(検査や売店に行く場合など)
- ●マスクは正しく(鼻を出さない)着けましょう。

お知らせ

- ●感染症の疑いがある、もしくは感染症がある場合は、感染防止のために部屋移動 (個室隔離)や面会制限をおこなうことがあります。
- 感染症に準じた対応をおこなう際、スタッフは防護服(手袋・マスク・ゴーグル・エプロンなど)を着用します。



80

医療安全 · 災害時

入院中、患者さまが安心して療養していただくために病院全体で医療安全に 取り組んでいます。

ご入院中は…

入院生活という環境の変化と病気やけがによる身体機能の低下により、 思いがけない転倒・転落事故が起こることは少なくありません。それによ り病状が悪化する場合もあります。

病院の環境

病院の床はとても硬いので、 転倒したり転落したりするととても痛く、 骨折する場合もあります。

療養のため動きが低下します

療養のため動かないでいるので、 思うように身体が動かないことが あります。

- ●身体を動かした時、ふらつく。
- ●思ったように身体を動かせない。
- ●いつもできていた動作ができない。



転倒・転落の危険が高くなります

転倒・転落予防として





スリッパ



スリッパやつっかけタイプの靴で 走行中につまずいて転倒











しっかり足を覆う上靴タイプや マジックテープタイプの靴で転倒防止

転倒・転落の危険性が高い場合



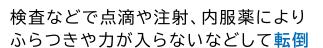
4

ベッドから 降りようとして**転倒・転落**





トイレに行った時に 血圧が低下して転倒





オーバーテーブル

キャスターが付いているため手を置いたり、 もたれたりすると、動いて危険です。







いつも手元に置いてください。 必要時にナースコールを押してください。 睡眠薬の使用や検査などでふらつきがある場合は、 トイレなどの移動時には必ずナースコールで 看護師をお呼びください。



万一の 災害発生時 の対応



火災を発見した時は、大声で近くの方や職員に お知らせください

入院中に火災や災害が発生し避難する必要が生じた場合は院内放送に従い、靴 を履き、毛布を頭にかぶって、誘導する職員の後について避難してください。

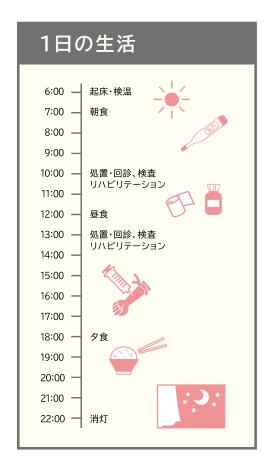
エレベーターは使用不可/落ち着いて行動し、単独行動はしないでください/煙がある場合は タオルなどで鼻・口をふさぎ低い姿勢で避難/忘れ物に気づいても引き返さない/階段などで 「将棋倒し」に特に注意!

入院中の生活について(1日のスケジュール)

1日も早い回復のために、病棟スタッフの指示をお守りください。

入院中の治療計画

医師および看護師からご説明します。内容をご確認のうえ 入院診療計画書などの書類への署名、捺印をお願いします。



入院食について

入院中のお食事は、医師の指示のもと栄養管理士が各患者さんの状態 に合わせて献立・栄養管理した食事を提供しています。

アレルギーがある食材(エキス含む)がある場合、お申し出ください。(それ以外の理由での食材変更はできません)なお、検査や治療などのため、お待たせしたり中止することがあります。外泊や外出などで食事が不要な場合は、早めに看護師へお申し出ください。



※イラストはイメージです

リストバンド(患者認証バンド)について

患者さんを間違えないため、また医療事故の発生を未然に防ぐために、 患者さんにリストバンドの装着をお願いしております。

検査、点滴などを行う際に患者さんご本人 である事をリストバンドで確認します。



スタッフ コール

看護師に御用がある場合はスタッフコールを 利用してください。

入浴について

病棟内にてあらかじめ時間を決めております。

カーテンについて

プライバシーのために大部屋に設置しています。

更衣や処置・診療時以外は、治療上必要な観察のために開けていた だくことを原則としていますのでご了承ください。

洗濯:乾燥

各病棟に有料洗濯機・乾燥機を設置しています。



付き添い

- ●病状その他、特別な事情で付き添いを希望される方は、主治医の許可を受けてください。
- ●患者さんの状態によっては、主治医より付き添いをお願いする場合がございます。

面会

患者さんの安静と十分な療養を保つため、面会時間を定めています。

15:00~18:00(通年)

- ○面会は、食堂談話室をご利用ください。
- ○病院内での面会は少人数、10分以内でお願いします。
- ○面会時は面会カードのご記入をお願いします。
- ○伝染性の病気(かぜ、インフルエンザ、感染性腸炎、水ぼうそう、はしか、風しん、その他)に かかっている方またはその恐れのある方のご面会は固くお断りします。
- ○15歳以下のご面会は原則ご遠慮願います

感染などで面会を制限をすることがあります。詳しい情報はホームページなどでご確認ください。

郵便物

配達

配達された郵便物は、ご連絡いたします。 ※紛失などにつきましては、一切責任を負いかねます。

携帯電話の利用、公衆電話

携帯電話

各階の食堂をご利用ください。 ※個室以外の病室内での通話は禁止です。

公衆電話

本館1階に設置しています。

退院手続き

- ①主治医より退院の許可
- ②職員と相談のうえ、退院日が決まります ※退院は原則、午前中にお願いいたします。
- ③退院日当日(入院費の金額は、退院日当日にお知らせします。)
- ④本館1階「会計窓口」にてお支払いください
- ⑤退 院

入院費支払い

- ●ご入院中の方の医療費は毎月月末締めで計算し、翌月13日頃に請求書をお渡しします。(曜日により異なります)毎月月末までにお支払いください。
- ●退院される場合は1日から、当月入院の方は入院初日から退院日までの分を計算し、退院当日計算ができ次第患者さんへご連絡いたします。
- ●入院医療費を計算する上で請求内容の確認が必要な場合は、後日請求 書を送付させていただきます。
- ●事務手続きの都合上、ご退院精算後に追加請求させていただくことがあります。
- ●平日時間内のお支払いが難しい場合、振り込み(手数料自己負担)も可能です。詳しくは会計窓口にてお申し出ください。

精算時間	
月~金曜日のみ	9:00~17:00
土曜日	9:00~12:00

精算場所
本館1階 『会計窓口』

●クレジットカードでのお支払いができます●●JCB ●イオンカード●アメリカンエキスプレス ●UFJ●VISA ●NICOS●Master Card

生命保険などの証明

証明書(診断書)など提出先の所定用紙を持参のうえ、申し込みください。

申し込み	・受け取り ※2週間程度の期間をいただきます
時間	場所
9:00~17:00 (土・日・祝日をのぞく)	本館1階 受付

【申し込み】

- ●時間外の申し込みはできません。
- ●入院に関する診断書等の申し込みは、原則として退院日の前日以降の申し込み受付となります。
- ●土日祝日の退院や急な退院で申し込み手続きが難しい場合は、後日手続きください。
- ●郵送での受け取りも可能です。宛先と切手を貼った封筒をお申し込み時に持参ください。 文書料は申し込み時にお支払いいただきます。※切手の持参が無い場合、切手代も別途いただきます。

【受け取り】

- ●時間外の受け取りはできません。
- ●受け取りの際は控えをお持ちください。
- ●文書料の精算前に書類を渡すことはできません。

室料

料 金	内 容
5,500円(税込)	トイレ、洗面台、テレビ(無料)、 収納設備、冷蔵庫(小)、ソファー

設備利用料(テレビ・洗濯など)

- テレビカードは売店または病棟談話室でお買い求めください。 退院時、売店にて残金が精算できます。
- コインランドリーをご利用の際、洗剤は各自ご準備ください。 ※洗濯代行はおこなっておりません。

相談窓口

入院中、ご不明な点やご心配事、ご質問がございましたら、遠慮なく主治医 または病棟スタッフにお気軽ご相談ください。

事務課

- ●入退院の不安や要望をお聞きします。お困りのことがありましたらお気軽にお声かけください。
- ●お部屋のご希望を変更される場合は、入院前日までに下記までご連絡ください。 ご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。

受付窓口	本館1階 受付
受付時間	平日のみ 9:00~17:00
連絡先	(代)092-891-2611

医療ソーシャルワーカー(医療相談員/MSW)

●入院生活や退院後の生活に関するお悩みをご本人やご家族と一緒に考え、解決のお手伝いをさせていただく専門のスタッフ(社会福祉士)です。

相談内容	介護保険などの福祉サービスが知りたい方、医療費やこれからの生活に不安がある 方、施設などどうやって決めていいか分からない方など
患者相談 窓 口	福祉相談以外のお困りごとやご相談についても、医療ソーシャルワーカーなどが承っ ております。
受付窓口	新館1階白十字メディカルセンター福岡 又は 1階本館受付
受付時間	平日のみ 9:00~12:00、13:00~17:00

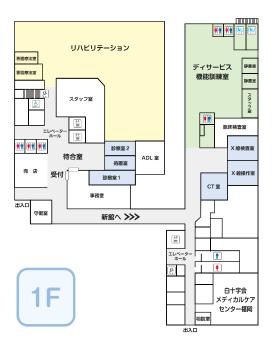
医療安全窓口

●患者さんやご家族からの医療安全に関する質問や相談、ご意見を伺いながら患者さんやご家族が不安なく安全に治療を受けることができるよう、支援します。

l	相談内容	治療・お薬・看護・接遇などに関する相談
	受付時間	平日のみ 9:00~17:00
	受付窓口	本館1階 受付

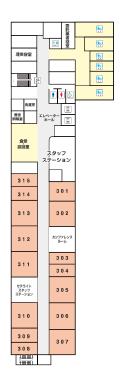


フロアガイド

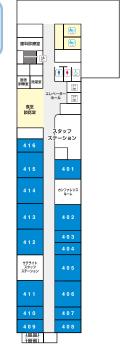


2F サロン 病院長室 カンファレンス ルーム エレベーター 計画 ホール 計画 言語 訓練室 洗老室 • 胸剤室 食堂 原語室 スタッフ ステーショ: レストラン 2 1 4 213 エレベータ・ホール 2 1 2 カンファレンスルーム 201 2 1 1 2 1 0 203 サテライト スタッフ ステーション 204 205 209 208 207

3F

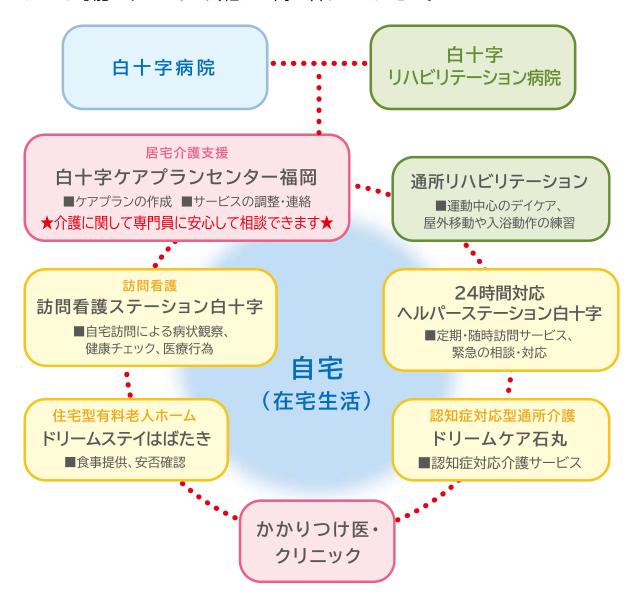


4F



退院後の医療・介護サービスのご案内

退院後も患者さんやご家族が安心して在宅生活が送れるよう、看護・介護の両面で支援しています。入院中から準備を行うことで、治療の場から生活の場への移行をよりスムーズに行うことができます。相談は本人やご家族など、どなたでも可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



kokoboko kokobokok



白十字病院

地域の急性期ニーズに対応する282床の地域医療支援病院。高度でありながらも低侵襲の医療を提供し、①専門医療②救急医療③在宅療養後方支援④地域のまちづくりを四本の柱としています。



白十字リハビリテーション病院

急性期後、日常生活を送ることが困難になった方に対し、 在宅や社会復帰を目的としたリハビリテーションを積極的 に行っていく160床のリハビリテーション専門病院です。

ドリームステイ はばたき



住宅型有料老人ホーム

自宅での生活に近い居宅施設です。入居中に訪問介護などのサービスを利用することができます。



■食事提供·安否確認

☎092-894-5005

通所リハビリテーション



運動中心のデイケア

■屋外移動や入浴動作の練習

2092-894-6577

白十字ケアプランセンター福岡



居宅介護支援

- ■ケアプランの作成 ■サービスの調整・連絡
- **☎092-882-5138** (月~土曜日/8:30~17:30)

訪問看護ステーション白十字



訪問看護

- ■自宅訪問による病状観察
- ■健康チェック
- ■医療行為

2092-891-2642

24時間対応ヘルパーステーション白十字



定期巡回·随時対応型 訪問介護看護(連携型)

- ■定期・随時訪問サービス
- ■緊急の相談・対応

2092-894-6100

ドリームケア石丸



認知症対応型通所介護

■認知症対応介護サービス 認知症の方専門のデイケアサービス です。少人数でひとり一人に合った ケアを提供します。

2092-894-3388

18



白十字会の取り組み

社会医療法人財団白十字会では、様々な取り組みを行っています。その一部として、退院されても、患者さんやご家族がなるべく笑顔でいられるようケアの仕方や、患者さんへの寄り添い方などをご案内しております。

ケア技術(身体介護技術)

2007年より白十字会全体で『持ち上げない介護』を目指して、「ケア技術向上委員会」を立ち上げました。2009年より法人内認定制度としてケア技術指導者を育成しています。当院でも看護師・介護士が積極的に取り組みを行っています。



- ▶自宅での介護に不安がある
- ▶介護の仕方がわからない
- ▶力が無いので出来ない
- ▶自分一人だけではなく家族で 介護を分担したい



- ○患者さんごとに合った具体的なケア方法を 一緒に考えます。
- ○介護者にも無理のない介護方法を提案し、 体験していただけます。
- ○お手持ちのスマートフォンで撮影して ご自宅でも確認できます。

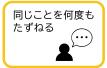


ユマニチュード®

「ユマニチュード®」は、高齢者(認知症)が心穏やかにケアを受け入れてくれるようになる技術です。2015年9月に、社会医療法人財団白十字会は、認知症対応コミュニケーション技術として「ユマニチュード®」を導入し、日常のケアの中で実践しています。「ユマニチュード®」は、少しの知識と技術を身につければ、高齢者(認知症)患者さんに優しさを伝えることができます。









上手に近づく ためには



等々の認知症の周辺症状に対応する具体的な「ユマニチュード®」技術の映像や書籍をご家族のみなさんにご紹介します。

個人情報保護・利用について

個人情報の管理やプライバシーの保護はとても大切な問題です。

個人情報保護法施行も踏まえ、当院は患者さんの個人情報の管理やプライバシーの 保護に特に留意し、慎重に取り扱っております。以下の説明をお読みいただき、ご不 明な点がございましたら、職員へお問合せください。

説明

患者さんの検査結果や治療成績、手術で切除された組織の一部を医学の研究や法令などに基づく保険事業、および教育のために必要に応じて使用させていただきたいと考えております。これらを用いた研究や教育は、医療や医学を進歩させるために、また医師などの医療従事者を育てるうえでかけがえのない貴重なものです。

患者さんの検査結果や治療成績、組織を用いる研究・教育は倫理面で十分な配慮を持ってこれを実施することをお約束いたします。ここでいう配慮の中には患者さんのプライバシーを完全に保護すること、患者さんの尊厳・人権・利益を完全な形で尊重すること、研究や教育の目的と手段が科学的に理にかなったものであることを病院として確認することなどが含まれます。この約束を確実なものにするために、当院では、研究や教育の計画が守るべき倫理面での条件を逸脱していないかどうかを当院の倫理委員会にて審査いたします。

※患者さんの検査結果や治療成績あるいは組織を研究や教育に用いる場合、お名前、住所など個人を特定できる情報が一切明らかにならない形で行うことをお約束いたします。(具体的には検査などの報告用紙や画像の写真などからお名前や検査などの日時、検査番号などは削除して使用いたします。また写真の使用に際しましては個人の特定ができないようにして使用いたします。但し、どうしても個人が特定されるような場合は、別途個別に同意をいただきます。)

もし、同意しがたい場合は「本館1階 受付」までお申し出ください。お申し出がないものについては同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。

これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更などをすることができます。

今回、検査結果や組織の提供に同意されなくても、それに伴い不利益を受けることはありません。

案内図 MAP



交通のご案内 ACCESS

■お車をご利用の方

福岡都市高速をご利用の方

- ●天神方面(内回り)から:姪浜出口から石丸/内浜方面に 向かって約3分
- ●野多目方面(外回り)から:福重出口から小戸/姪浜/ 石丸方面に向かって約5分

西九州自動車道をご利用の方

●今宿・糸島方面から:拾六町出口から約10分

国道202号線をご利用の方

- ●六本松・天神方面から:「外環西口」交差点右折600m
- ●今宿・糸島方面から:「外環西口」交差点左折600m

■ 西鉄バスをご利用の方

●最寄りバス停「福岡西郵便局前」下車徒歩2分

■ タクシーをご利用の方

- ●福岡市営地下鉄「姪浜駅」から約7分
- ●福岡市営地下鉄「橋本駅」から約7分

